

本町星久喜町線（星久喜町地区） 事業概要

1【事業目的】

本町星久喜町線は、千葉都心部と環状道路である国道16号を連絡する放射道路として機能し、起点を県庁前的大通りと都川の交差する大和橋とし、終点を国道16号とする総延長2,410mの都市計画道路です。

国道126号や大網街道とともに、都心部の交通を適切に分散することで、交通の円滑化が図られるほか、緊急輸送道路である市道市場町4号線と国道16号が結ばれることで、道路の多重性が確保され、防災機能の強化が図られます。

2【整備計画概要】

- ・名称：都市計画道路 3・4・80本町星久喜町線（星久喜町地区）
- ・位置：千葉市中央区星久喜町、矢作町、青葉町地内
- ・延長：650m
- ・幅員：20m

3【具体的な整備効果】

(1) 4.0mの歩道及び1.5mの自転車通行帯が整備されることで、歩行者及び自転車利用者の安全性が高まります。

青葉の森公園や新千葉県立図書館にアクセスしやすくなり、利便性が高まります。

(2) 地震等の災害時に備え、緊急物資の輸送路や避難路として機能します。広域避難場所である、青葉の森公園や、災害拠点病院である、千葉大学医学部附属病院や千葉市立青葉病院へのアクセス性が向上し、迅速かつより安定的な災害対応が可能となります。

(3) 市道矢作町71号線をはじめとした生活道路へ流入していた交通の一部が、本路線に転換することで、地域の利便性や安全性が向上します。

4【事業の課題】

整備予定区域内の地形に起伏があり、高低差が大きい場所があるため、道路の一部を橋梁形式としています。

また、本線に接続する既存道路（取付道路）について、地域の利便性を考慮した接続方法となるよう検討していく必要があると考えています。

5【都市計画道路 本町星久喜町線位置図】

